

スーパーカクテルデュオ FOODs

加工食品・飲料品製造卸売業事例集

漬物製造業、冷凍食品製造業、麺製造業、豆腐・油揚げ製造業、駅弁・惣菜製造小売業、缶詰・瓶詰食品卸売業、健康食品・化粧品製造業、業務用食料品卸売業、酒類・食品卸売業、製茶業



漬物製造業

加工食品・飲料品製造卸業事例001



<お客様プロフィール>

年商 約50億円
 取扱商品 漬物、浅漬、梅干し
 導入システム スーパーカクテル デュオ FOODs
 会計システム

導入前の課題

- 廃棄ロスによりコストが増加している
 - ・ ロット別賞味期限管理が出来ていないため、期限切れによる廃棄ロスが多い。
- 類似商品が多いため受注ミスが発生している
 - ・ 取引先ごとに商品を分けるため類似商品が多く、受注ミスや出荷ミスが多い。

解決策

- ロット別賞味期限管理の徹底
 - ・ ロット別賞味期限管理を徹底し、廃棄ロスの低減を図った。
- 多様な商品検索条件による手配ミスの防止
 - ・ 商品名のほか、取引履歴や調理法などの条件で商品を検索できるようにし、手配ミスの防止を図った。
- ハンディターミナルの活用による業務効率化と入力ミスの防止

導入後の効果

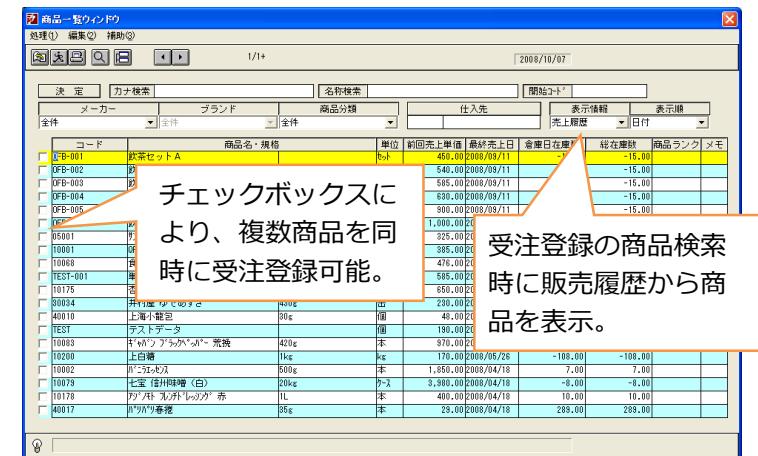
- 廃棄コストの削減
 - ・ ロット別賞味期限管理の徹底により廃棄ロスが削減し、大幅なコスト削減につながった。
- 顧客満足度の向上
 - ・ 商品検索が容易になったことで受注ミスが減り、顧客満足度向上につながった。
- 業務効率・業務品質の向上
 - ・ ハンディターミナルの活用により入力負荷が低減した。さらに入力ミスの防止により業務品質向上につながった。

システムの特徴

Point1 ミスの少ない商品検索

取引履歴から商品検索することにより、類似商品がある場合でも対象の商品を確実に選択することができます。

【商品一覧ウィンドウ】



Point2 ハンディターミナルによる出荷管理

ハンディターミナルを利用することで、出荷業務の効率化と入力精度の向上を支援します。

【出荷作業フロー】



Point3 出荷ロット逆転防止機能により、顧客満足度向上を支援

得意先マスタの設定に応じ、取引先別に出荷ロットの履歴を管理。「前回出荷よりも新しい賞味期限の商品を出荷してほしい」といった得意先からの要望への対応を支援します。

【受注計上画面】



冷凍食品製造業

加工食品・飲料品製造卸業事例002



<お客様プロフィール>

年商 約40億円
 取扱商品 冷凍食品
 冷凍パスタ、冷凍ソース冷凍惣菜等
 導入システム スーパーカクテル デュオ FOODs

導入前の課題

- 現行システムが老朽化しており、クライアントが新しいOS (Windows7)に対応できない
 - ・ 導入後、8年経過しており、クライアントはWindowsXPまでしか対応できない
- 既存パッケージを使いこなせず、一部の業務のみの利用になっている
 - ・ 購買手配の為の所要量計算のみの利用となっており、発注処理は手書き伝票で運用しているため発注業務に時間がかかっている
- 需要状況によって製造数の変更が多く発生する為、原料手配・変更に手間がかかる
 - ・ 在庫管理がシステム化されていないため、迅速な手配、変更指示が出せない

解決策

- システムを段階別に導入することにより、パッケージの全体利用を実現
 - ・ 業種特化したパッケージをまずはカスタマイズせずに半年間運用。パッケージに業務を適合させて利用した後に最低限必要な部分だけをカスタマイズすることで無理がなく、自社に合ったシステム構築を実現した。
- 発注手配の迅速化とより正確な在庫情報をシステムにて実現
 - ・ システム化に合わせて業務運用を見直し、迅速な受け払いを行う社内体制を構築。
 - ・ 需要予測を含めた所要量計算を行うことで、製造に必要な原料、副資材の欠品を防止。さらに前回発注と今回発注の差異を把握する事で、手配ミス削減した。

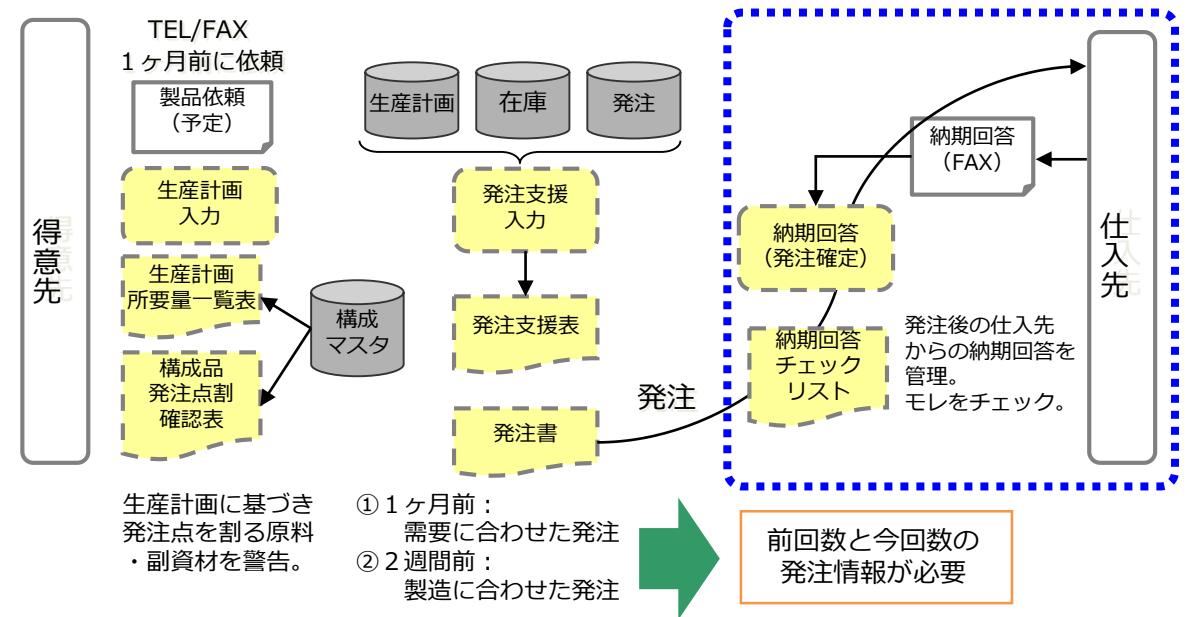
導入後の効果

- 取引先の拡大
 - ・ 安定した品質の製品を需要に合わせてスムーズに供給する体制を実現したことで、全国展開のコンビニエンスストアなど、取引条件の厳しい得意先との取引を増やすことができた。
- 原価コストの低減
 - ・ 緊急発注手配が無くなる事で仕入先との交渉を優位に進めることができるようになり、原価コストを抑制することができた。
 - ・ 適正な在庫管理・原料手配を行う事で廃棄費用を圧縮することができた。

システムの特徴

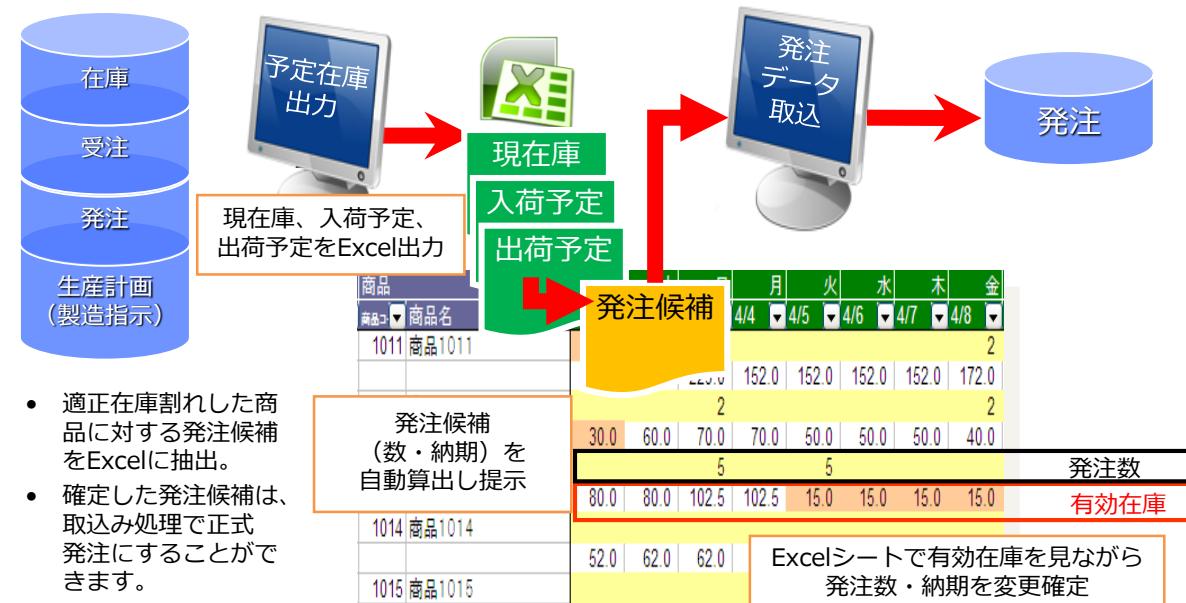
Point1 生産計画・入荷予定などを加味した予定在庫をもとに原料必要数を試算

現在庫、生産計画、入荷予定数をもとに日別の原料必要数を算出することで、適切な原材料発注を支援します。



Point2 発注数確定のためのExcelをご用意し、発注業務の効率化を支援

日別有効在庫や発注点を確認しながら発注数を組み立てるExcelをご用意。発注業務の効率化を強力にバックアップします。



- ・ 適正在庫割れした商品に対する発注候補をExcelに抽出。
- ・ 確定した発注候補は、取込み処理で正式発注にすることができます。

Excelシートで有効在庫を見ながら発注数・納期を変更確定

麺製造業

加工食品・飲料品製造卸業事例003



<お客様プロフィール>

年商 約50億円
 取扱商品 各種生麺、チルド麺
 導入システム スーパーカクテル デュオ FOODs
 EOS名人

導入前の課題

- 製造部門と営業部門での情報共有がスムーズにできていない
 - ・ 注文数や出荷残などを工場リアルタイムに把握することができず、製造数の算出に時間がかかっている。
- 業務負荷の低減
 - ・ 出荷時の仕分け作業や受注数量の集計など、手作業の処理が多く業務負荷が高まっている。

解決策

- 製販一体型システムの構築
 - ・ 受注データ・出荷データ・製造実績（予定）データを連動させ、予定在庫に基づく生産計画を立案。
- 物流業務の効率化
 - ・ 注文にもとづきシステムから仕分けリストを自動で出力することにより、配送時の仕分け作業の効率化を実現。

導入後の効果

- 廃棄ロス、販売機会損失の削減
 - ・ 適切な生産計画立案により、賞味期限切れによる廃棄ロスや在庫切れによる販売機会損失が削減された。
- 誤出荷率の大幅な軽減
 - ・ 配送・仕分けリストが自動で出力されることにより、集計ミスによる誤出荷が減少した。

システムの特徴

Point1 販売状況を全社で共有、販売予測に連動した生産計画を支援

全社の受注予定や特売予定を全社で共有することにより、受注予測にもとづく適切な生産計画を立てることができます。

No.	商品コード	単位		2013/6/27	2013/6/28	2013/6/29
	品名・規格			木	金	土
001	11101	袋	営業予測	100	200	100
	蒸し焼きそば麺		発注予定	100	150	50
			確定発注	120	150	50
			有効在庫	0	0	0
		現在庫	0	生産予定	120	150
			営業予測			

Point2 予定在庫をリアルタイムで確認

受注状況や製造予定などにもとづき、2週間先の有効在庫を予測。在庫切れによる受注機会の損失や廃棄ロスを防止します。

【日別有効在庫問合せ】

	以前	2010/09/22	2010/09/23	2010/09/24	2010/09/25	2010/09/26	2010/09/27	2010/09/28
予定在庫	0.0000	1,416.8666	1,500.0000	1,500.0000	1,500.0000	1,500.0000	1,500.0000	1,500.0000
仕入予定	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
製造予定	1,416.8666	83.3333	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
払出予定	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
売上予定	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
引当済	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
有効在庫	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000

Point3 製品の製造予定に基づく半製品製造指示や資材発注が可能

製品の製造予定と予定在庫にもとづき、半製品の製造指示や原料・資材の発注を行うことが可能です。

生産予定入力



製品製造指示書

半製品製造指示書

豆腐・油揚げ製造業

加工食品・飲料品製造卸業事例004



<お客様プロフィール>

年商 約21億円
 取扱商品 豆腐・油揚げ類
 業務用豆腐類
 導入システム スーパーカクテルデュオ FOODs
 EOS名人

導入前の課題

- 複数のシステムに分散しているため、業務オペレーションが複雑になっている
 - ・各業務でオフコン/パソコン/アクセス/エクセルに分散しており、二重入力や複雑なオペレーションが必要になっている。
- グループ会社間でデータ共有ができていない
 - ・グループ会社毎にコード体系が統一化されていないため、データ加工に時間がかかる。
- 20社を対象とするEOS業務はそれぞれ個別に対応しており、業務処理が煩雑になっている。

解決策

- 製販一体型システムの構築
 - ・購買から製造、販売まで一気通貫したトータルシステムを構築することで、二重入力や業務の標準化を実現した。
- グループ会社間でのデータ共有の促進
 - ・グループ会社でコードを統一化することにより、グループ全体の分析機能を強化した。
- 専用ソフトの導入によるEOS業務の効率化
 - ・EOS専用ソフトを導入することで業務を標準化し、精度の向上と効率化を図った。

導入後の効果

- 業務効率の向上
 - ・二重入力や属人化された業務を排除することにより、業務の効率化につながった。
- グループ経営機能の強化
 - ・グループ全体にまたがったデータ分析を可能にしたことで、より適切な経営判断を行えるようになった。

システムの特徴

Point1 予定在庫から生産計画を立案

営業が入力した需要予測と現在庫から予定在庫を算出し、必要数、予定在庫数を確認しながら製造指示入力を行うことが可能です。

【製造指示入力画面】

商品ごとに10日後までの出荷予定数（需要予測）を表示し、製造指示数を入力することで予定在庫数を計算します。

商品コード	商品名	当日	製造日										
			12/09	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	12/15	12/16	12/17	12/18	
10010013	絹ごし豆腐	予定数		1,257	926	698	875	858	1,008	675	1,248	926	878
		在庫数	2,360	1,103	1,177	1,478	1,604	761	-257	-932	-2,180	-3,106	-3,984
		製造数		1,000	1,000	1,000							
		調整数											
10010019	にがり絹	予定数		1,300	2,000	1,400	1,400	1,500	1,500	1,700	1,500	2,100	1,600
		在庫数	3,154	1,854	1,754	2,254	2,754	1,254	-248	-1,948	-3,448	-5,548	-7,148
		製造数		1,900	1,900	1,900							
		調整数											

Point2 賞味期限別包装指示機能

在庫数、出荷予定数を確認しながら賞味期限ごとに包装指示が可能です。

【ライン包装指示入力】

商品コード	商品名	製造指示	包装指示	D1在庫	賞味期限	在庫数	出荷予定数		包装指示数	仕掛数	総数	差異数
							当日	翌日				
10010013	絹ごし豆腐	1,000	2,700	333	12/21	889	926		800		2,122	1,198
					12/22		698	500	製造	500	500	
					12/23		875	800	500	800	800	

【日付打指示入力】

商品コード	商品名	D1在庫	賞味期限	在庫数	出荷予定	出荷数	予測数	予測率	OP在庫	不足数	仕掛数	日付打指示数	
10053001	学校給食がんと10G		06/06		11	11						11	
			06/07										
			06/08		17							36	17

Point3 賞味期限やアレルゲン情報の管理

商品マスタでは、アレルゲン情報の管理のほか、「賞味期限までの猶予がない商品は納品してはいけない」などといった、得意先との取引条件に応じた柔軟なピッキングを行うための設定が可能です。

【商品マスタ画面】

商品ごとのロット管理や賞味期限管理の設定が可能。また商品マスタ画面では保持したい情報を任意に設定できます。

ラインコード/名称	保存温度帯
00104 絹ごし	01 1℃~10℃
製造/出荷業務項目	
型箱取数	バラ換算数 0
車入数 12	ケース入数 24
期限区分 0	0:賞味期限 1:消費期限
期限計算値 12	日
バッチ区分 0	0:通常 1:1枚発行 2:発行しない

栄養成分表	
熱量	62.00kcal
たんぱく質	4.60g
脂質	4.00g
炭水化物	1.80g
ナトリウム	3.00mg
糖類	g

駅弁・惣菜製造小売業

加工食品・飲料品製造卸業事例005



<お客様プロフィール>

年商 約30億円
 取扱商品 駅弁、観光客向け弁当等
 導入システム スーパーカクテルデュオ FOODs

導入前の課題

- 受注情報の集計に時間がかかる
 - ・ 店舗からのFAXでの補充発注、電話での注文など受注形態が多岐にわたり、受注情報の集計に時間がかかっている。
- 受注情報と連動した製造指示を出すことができない
 - ・ 製造部門と販売部門で別のシステムを使用しているため、受注情報に連動した最終製造必要数の算出に時間がかかっている。

解決策

- iPadを活用した補充発注の実装
 - ・ 店舗からの補充発注をiPadから行うことにより、集計作業の効率化を実現した。
- 製販一体型システムの構築
 - ・ 製造業務から販売業務までトータルでシステム構築をすることにより、受注数に応じた製造必要数の把握や配送計画の立案を容易にした。

導入後の効果

- 受注と製造指示が連動することにより、適切な製造数を指示することができるようになった
- 効率的な配送計画によりコストが削減された

システムの特徴

Point1 iPadを活用した店舗での発注入力

FAXなどの発注に比べて集計が素早く行うことができる為、業務効率の向上だけでなく、品切れによる販売機会損失を防ぎます。

【店舗発注入力画面】

商品名	単価	7月12日			7月13日	7月14日	7月15日
		本日在庫	納品予定	本日発注数	予約	予約	予約
ハンバーグ弁当	500円	12	2	3		20	
幕の内	500円	6	12				15
豪華幕の内	600円	8		3			
唐揚げ弁当	450円	20	9	2	8		
のり弁	390円	15	12	0			
シャケ弁	420円	5	5				30
クロック弁当	420円	12	0	0			

Point2 原料・資材在庫の見える化

レシピ（構成品マスター）にもとづき、製造予定数を原料から副資材まで展開し、原料・半製品の所要量計算を行います。

【製造予定入力（所要量展開）】

No	展開	使用半製品・原材料名	単位	予定数量	予定数量	備考
001	展開	000840 ミンチ肉	kg	150.000	7.500	
002	展開	000860 タマネギ	kg	1,500.000	15.000	
003	展開	000860 ピーマン	kg	1,500.000	15.000	
004	展開	000760 ハンバーグソース	kg	30.000	0.000	
005	展開	000530 トンカツ	kg	1,500.000	0.000	
006	展開	000540 野菜煮物	kg	1,500.000	0.000	
007	展開	000900 弁当箱	個	1,500.000	0.000	
008	展開	000910 包装紙	枚	1,500.000	0.000	

登録されている製造予定の情報から原材料の出入庫予定の確認と有効在庫の確認をリアルタイムで実施します。

缶詰・瓶詰食品卸売業

加工食品・飲料品製造卸業事例006



<お客様プロフィール>

年商 約50億円
 取扱商品 漬物・浅漬け・惣菜・デリカ
 導入システム スーパーカクテルデユオ FOODs

導入前の課題

- 欠品による納期遅延や過剰在庫が発生している
 - ・ 適正在庫がわからず、適切な生産指示が出せていない。
- リポートや物流費を含めた利益がいくら出ているのかわからない
 - ・ リポートや配送費を加味した工場別・営業別・商品別の利益管理を実施したい。
 - ・ 見積段階からリポートや物流費を加味して原価割れを防ぎたい。

解決策

- 受注データ・製造指示データの連携により欠品や過剰在庫を防ぐシステムを構築
 - ・ 受注状況や特売予定などの情報を加味した週間適正在庫を算定し、予定在庫と比較することで適切な生産計画を立案。
 - ・ 生産計画から製造指示・製造タイムスケジュールを自動で作成。
- リポートや物流費を含めた損益計算ができるシステムを構築
 - ・ リポートや物流費を加味した工場別・営業別・商品別の損益計算を実施。
 - ・ 見積時に損益計算金額と比較することができ、収益確保のための値引き限度額を可視化。

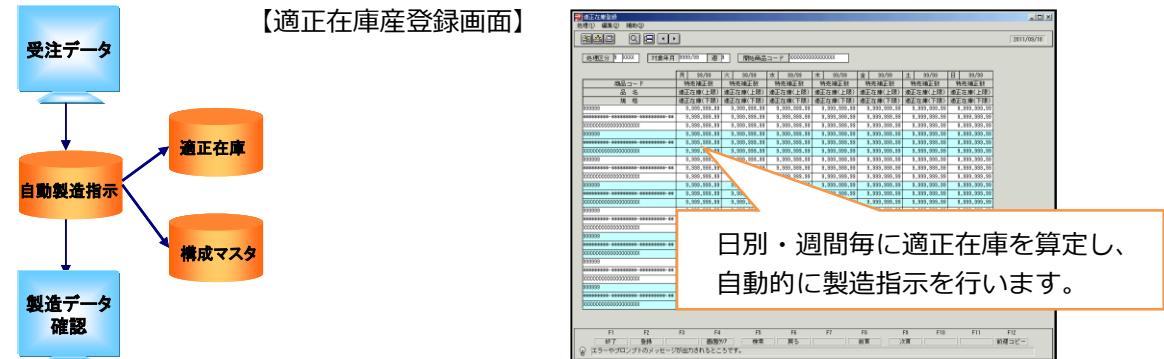
導入後の効果

- 適切な生産計画・製造指示を行うことで、欠品や過剰在庫が削減された
 - ・ 受注→適正在庫→製造指示→製造実績→出荷という一連の情報共有が可能になった。
 - ・ 欠品や過剰在庫がなくなることでお客様満足度向上を実現し、売上拡大に繋がった。
 - ・ 製造工程スケジュールが自動作成され、工場への指示がスムーズになった。
- 見積～損益計算を連動することで営業見積単価が正確になり収益向上に繋がった
 - ・ 営業見積段階で経費やリポートを含めた収益計算が可能になり、収益向上に繋がった。

システムの特徴

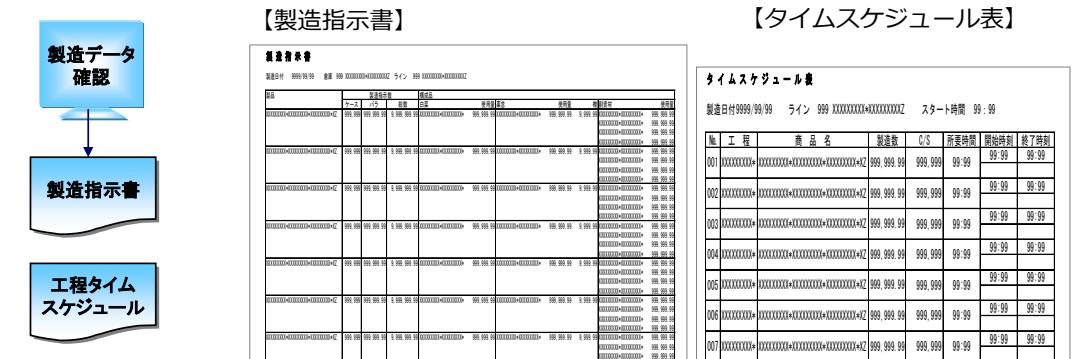
Point1 適正在庫数量と受注データより生産指示の自動化に対応

受注データと適正在庫を比較することで、製造指示データを自動作成します。



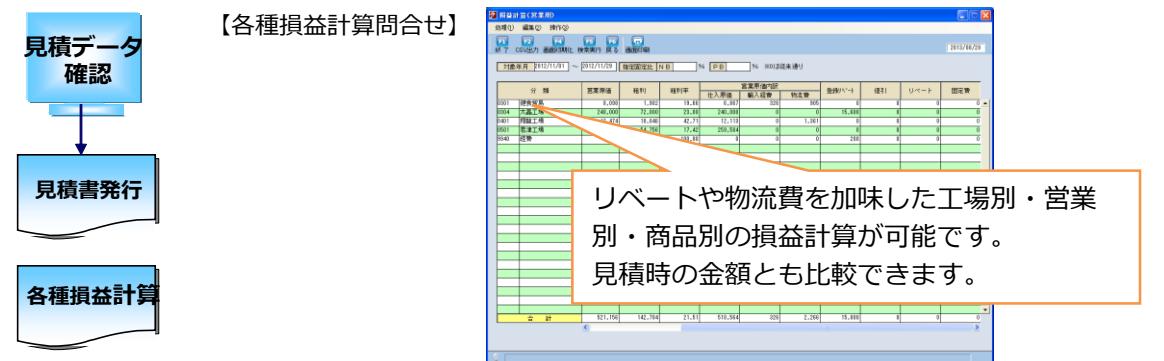
Point2 製造指示書・工程タイムスケジュールを自動で発行

製造指示数から製造指示書や工程タイムスケジュールを自動で作成することで、製造指示の手間を削減します。



Point3 リポートや経費を加味した商品別・得意先別・部門別損益計算が可能

収益計算に役立つ原価算出が素早く行なえるだけでなく、見積金額との比較も可能です。



健康食品・化粧品製造業

加工食品・飲料品製造卸業事例007



<お客様プロフィール>

年商 約18億円
 取扱商品 健康食品原材料、化粧品原材料
 導入システム スーパーカクテル デュオ FOODs

導入前の課題

- システムの一元化がされていない
 - ・ 販売システムと在庫システムがあり、マスタが二重管理になっている。
 - ・ それぞれのシステムの操作性が共通化されておらず操作が煩雑。
- 生産工程の進捗管理が出来ていない
 - ・ 各生産工程が管理されておらず、製造の進捗状況がわからない。

解決策

- 販売管理システムと生産管理システムの一元化
 - ・ 販売、購買、在庫、生産管理を一つのシステムで一元管理。
 - ・ 業務部、製造部、品質管理部でデータベースを統合。
- 生産工程をシステム化
 - ・ 受注Noと製造指示を紐付けることにより、工程の進捗管理を可能に。

導入後の効果

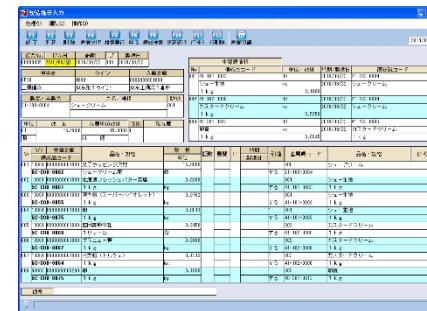
- 業務効率の向上
 - ・ 業務部が入力した受注データを基に製造指示へ連携する事で二重入力が減り、業務効率が大幅に向上した。
 - ・ 製販一体のシステムにより在庫管理、原価管理が正確に行えるようになった。
- 生産計画の素早い軌道修正が可能
 - ・ 生産工程の進捗管理を行うことにより、素早い生産計画の修正が可能になった。

システムの特徴

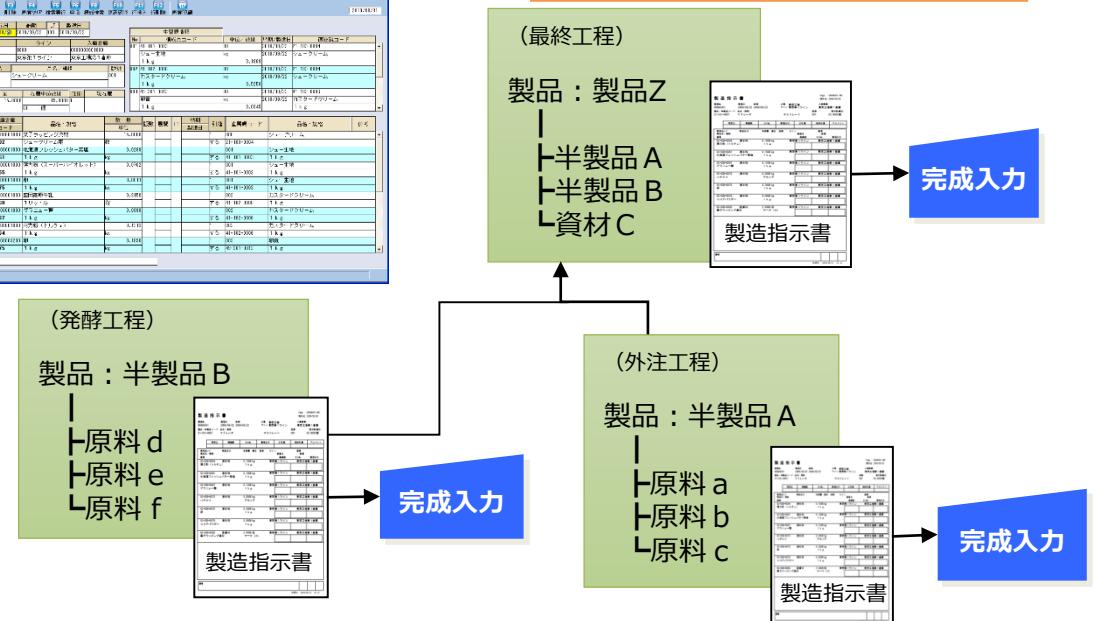
Point1 各工程単位に構成マスタを作成

製造指示データから製造指示書を各工程別に出力します。
 また、受注Noと紐付けする事で、各工程の進捗管理を行います。

【製造指示入力】



製造指示で3工程分の指示書作成します。



Point2 製造指示データから製造指示書を出力

生産指示データをもとに指示書を出力し、製造実績数・使用実績・工数などを現場で記入し、完成計上を行います。

【製造指示書】

製造指示書		Page : 0000338-001						
製造No. 00000338	製造日 2010/01/12	指示日: 2010/01/08						
工場 東京工場	納期 2010/01/12	入庫倉庫 東京工場第1倉庫						
ライン 東京第1ライン		品名・規格 0000600						
製品		版数 001						
		指示数単位 100.0000kg						
完成日	実績数	Dt№	管理日付	正社員	契約社員	アルバイト		
構成コード 商品名/規格 備考	商品区分	所要量	単位	版数	ライン	製造日	倉庫	納期
I26003	原材料	1,100.0000	g		東京第1ライン		東京工場第1倉庫	
I29999	経費	0.0000	-		東京第1ライン		東京工場第1倉庫	
I26005	原材料	2,000.0000	g		東京第1ライン		東京工場第1倉庫	

酒類・食品卸売業

加工食品・飲料品製造卸業事例009



年商 約300億円
 取扱商品 酒類・食品・関連消費材等
 導入システム スーパーカクテルデュオ FOODs Vport Super (貿易システム)

導入前の課題

- オフコンシステムの陳腐化
 - ・データは1日ごとに出力して紙で保存しているため、社内外からの問い合わせに対して、担当者の記憶に頼り、紙をめくって対応している。
 - ・「酒類」と「食品」の2つに分かれていて、業務の統一が図れていない。
- お客様からのトレーサビリティに対する要望に対応できない
 - ・システムがトレーサビリティに対応しておらず、顧客からの問合せに迅速に対応できない。

解決策

- 食品業向けパッケージシステムの採用
 - ・業務をパッケージに合わせることで、誰でも利用ができるように業務を標準化。
 - ・パッケージの標準機能である『Excel出力』機能により、データ加工や帳票作成が容易に。
- 調達から製品出荷まで一貫したトレーサビリティシステムの構築
 - ・仕入、出荷時のロット入力の運用を徹底し、商品調達から製品までロット別にトレースできる仕組みを構築。

導入後の効果

- 業務の標準化、効率化を実現
 - ・パッケージに合わせることで業務の標準化が図れた。
 - ・Excelに出力・加工することで業績報告など統計帳票の作成時間が短縮化された。
 - ・受発注業務において、注文から出荷指示までの処理速度が格段にあがった。
- 顧客満足度の向上
 - ・得意先からの製品品質に関する問合せについて迅速に対応することにより、顧客満足度の向上につながった。

システムの特徴

Point1 トレーサビリティに完全対応

ロット単位でのバクトレース、フォワードトレースに完全対応しております。急な問い合わせや「万が一」の場合にも、迅速な対応が可能です。

【ロット別構成使用履歴問合せ】

ロットや製品を指定し、使用している原材料を検索できます。

製品の入荷段階から納品までの追跡が可能です。

指定した製品で使用されている構成成分（ロットを含む）を特定できます。

構成成分	品名・規格	使用日	完成No.	行No.	工場	数量	ロットNo.	管理日付	単位	使用数量
SC-C00-0076	卵	2013/04/27	00000819	001	0000000000009	1 kg		2013/05/10	kg	6.6000
SC-C00-0076	卵	2013/04/29	00000820	001	0000000000009	1 kg		2013/05/17	kg	1.8000
SC-C00-0076	卵	2013/04/30	00000821	001	0000000000009	2.7000		2013/05/17	kg	2.7000
SC-C00-0076	卵	2013/04/30	00000822	001	0000000000009	0.4000		2013/05/17	kg	0.4000
SC-C00-0076	卵	2013/04/30	00000823	001	0000000000009	0.8000		2013/05/17	kg	0.8000
SC-C00-0076	卵	2013/06/27	00000827	001	0000000000009	1.8000		2013/07/16	kg	1.8000

Point2 データの出力機能を利用した情報活用

定型的な帳票に加え、必要な項目をExcelに出力し二次加工をすることができるので、さまざま観点で分析し、戦略的な経営判断に活用することができます。

【得意先一覧表】

データ項目の出力を選択します。

全帳票で利用できる機能です。選択によりPDF作成も可能です。

Excel出力

Point3 貿易管理パッケージと連携し、海外との輸出入に対応

輸出入業務パッケージ「VPortSuper」と連携することで、貿易業務の効率化を強力に支援します。

- 日常業務に即した無理のない入力体系
- ストレスを感じない入力画面
- 厳密な為替管理
- 資金繰りを支援する債権債務管理
- データの外部出力、外部データ取り込み

